

# 校長だより

福津市立福間東中学校  
校長 猪股 清貴  
平成 28 年 2 月 3 日 No47

## 健康的な生活と疾病の予防



左の写真は1年生の保健の授業風景です。今日は養護教諭の井上先生と村山先生のティームティーチングです。学習のめあては「たばこに含まれる有害物質が引き起こす病気を知り、喫煙をしない強い意志を持とう！」です。小学校の保健分野の授業では、喫煙はせきが出たり心拍数が増えたりするなどして健康を損なう原因となり、長い間続けていると肺がんや心臓病などの病気にかかりやすくなるなどの影響があることについて触れる程度の学習でしたが、中学校の保健の学習では、健康を維持し、疾病を予防するためには、それに関わる要因に対する適

切な対策があることについて理解できるようになることが求められています。

まず、映像を見ながらたばこの害について学習した後に、スライドを用いて分かりやすく井上先生が解説してください。たばこの煙の中にはどんな有害物質が含まれているのか、そして、それが体内でどのような影響を与えるのか…ただ、未成年だからダメということではなく、なぜ未成年の喫煙は明治の昔から法律で禁じられているのか、とても分かりやすい説明でした。最後に村山先生の指導で断り方のロールプレイも行いました。中学校保健分野の目標は「生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる」ことにあります。つまり、たばこの害を科学的に理解した上で、



的確な判断ができるようになることが大事なのですね。左の写真は「こんな場面に出くわしたらどう答える？」というシミュレーションをしているところです。村山先生が悪い方へ誘う役になって乱暴に迫ってきます。授業を受けているみんなはちょっと怖じ気づきながらもはっきりと「イヤです」「身体に悪いから」「親に厳しく禁じられているから」と答えていました。発表はしませんでした。発表はしませんが、「そんな弱い人間になりたくありません」というような内容を書いている人もいました。感心しました。

